

おめでとう 数え百歳

明治41年生まれの 19人にお祝いが

数えて百歳を迎えたお年寄りに2月5日、6日、9日に市からお祝いが届けられました。馬乗里の自宅で家族4世代で暮らす高木要助さんは、お祝いに訪れた小泉市長と趣味のお相撲の話など楽しく歓談していました。ことし市内で対象となったのは明治41年生まれ次の19人です。いつまでもお元気で。



家族4世代で暮らす高木要助さん



お祝いに駆けつけた皆さんに囲まれて(澤田いしさん)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|------|-------|------|-------|-------|-------|------|-------|------|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|
| 石井 | 澤田 | 根本 | 高木 | 鈴木 | 大塚 | 石井 | 石川 | 行方 | 吉田 | 穴倉 | 青木 | 宮崎 | 深瀬 | 高木 | 高柳 | 小林 | 林 | 中村 |
| 和さん | いしさん | ていさん | 要助さん | とくさん | 榮三郎さん | サトさん | ふささん | さいさん | キミさん | すいさん | さとさん | つねさん | ノブさん | はるさん | 喜和藏さん | きのさん | つるさん | 昇次郎さん |
| (猿山) | (名古屋) | (大竹) | (馬乗里) | (官林) | (東町) | (上福田) | (美郷台) | (長沼) | (並木町) | (押畑) | (磯部) | (成井) | (川上) | (馬乗里) | (團護台) | (大室) | (多良貝) | (南平台) |

バレンタイン・スイングジャズナイト

ロマンチックな ひとときを過ごす

日本のスイングジャズ界を代表するプレイヤー「松崎龍生&オールドヒッコリー」に特別ゲスト2人を加えた6人編成によるジャズコンサート(主催は成田ジャズ愛好会)が、2月10日、国際文化会館小ホールで開催されました。内容はバレンタインにちなんだスタンダードナンバー、ソフトな歌声と即興を交えながらの演奏など盛りだくさん。200人を越え満席となったコンサート会場は、楽しいおしゃべりとともにステージと観客が一体となり、手拍子と歓声で大いに盛り上がりました。

合併記念事業



素晴らしい演奏を披露した松崎龍生&オールドヒッコリー



道路の正しい渡り方を体験

交通安全ミュージカル

歌や踊りを通じて 交通ルールを学ぶ

ミュージカルを通じて、親と子が交通安全を学ぶJA共済ミュージカル「魔法園児マモルワタル」が2月16日、国際文化会館で上演されました。市内の幼稚園児とその保護者など会場に詰め掛けた約1,000人は、舞台上で繰り広げられる歌や踊りを楽しみながら交通ルールを守る大切さを学んでいました。

第20回成田市青少年綱引き大会

熱い声援に熱戦の連続

市内全小学校区から児童約1,200人が参加して、2月18日、市体育館で青少年綱引き大会が開催されました。ことしは下総・大栄地区の小学校区が加わり昨年より20チーム増え、84チームに。選手は応援団の「ガンバレ」「さあ今だ、引けー」などの熱い声援を背に受けながら、思いつ切り綱を引き合いました。主な成績は次のとおりです。

- 優勝 公津の杜ブレイズ(公津の杜小)
- 準優勝 公津アンチヨビ(公津小)
- 3位 成田オンド(成田小)



息を合わせて綱を引く



初優勝した公津の杜ブレイズチーム

消防出初め式

地域の防火を願い

防火意識の啓発を目的に消防出初め式が2月11日、国際文化会館で行われ、消防団員など約1,100人、車両約70台が集結しました。晴天の下、式典では、消防活動に貢献した消防関係者への表彰や部隊・車両行進と中高層火災を想定した消火・救出訓練が行われ、参加者はことし一年の防火への決意を新たにしました。また、成田高校付属小学校の児童と音楽隊の演技も行われ、会場から暖かい拍手が送られました。



きびきびとした部隊行進



見事な作品に思わず身を乗り出して鑑賞

プチ芸術家達の作品展

目を見張る色鉛筆画や銅版細工が展示

成田国際空港第1ターミナル本館5階のアートギャラリーで、2月20日まで「成田空港北側騒音下のプチ芸術家達の作品展」と題し、成毛の小泉幸一さんの色鉛筆画と西大須賀の石橋洋さんの銅版細工の作品が展示されました。小泉さんは13年前に脳梗塞で倒れ、右半身が麻痺。リハビリの過程から左手1本で絵を描くようになり、植物や美人画など幅広いテーマの作品を手掛けています。石橋さんは板金業を営みながら2年前から金属板の折り鶴づくりを始め、今では1円玉に乗るほどの小さな鶴まで完成させるほどの腕前。個性豊かな創作を続けるアーティストたちの活動から、今後も目が離せません。